

平成28年度 第10回美郷町教育委員会議事録

日 時 平成29年1月26日（木）
13時30分～14時30分
場 所 美郷町役場3階入札室

<出席者> 教育長、竹下委員、西原委員、芦矢委員、教育課長

<欠席者> 日高委員

<議 題> 教育長諸報告

○教育課長 それでは第10回美郷町教育委員会をはじめさせていただきます。
教育長からご挨拶をお願いします。

○教育長 それでは、第10回の教育委員会ということでございますが、本日は日高委員さんがご欠席でございます。先般、新聞にも載っておりましたが、23日の月曜日に邑智小学校の6年生がタブレットを使って美郷の未来について発表しました。町長さんは1件1件丁寧に感想を言われ、議長さんは「鳥肌が立つようだった」と述べられました。

町の将来を良く考えていて、タブレットも上手に使っていました。大変良かったと思います。

議題としてはあまりありませんが、今、美郷町の第2次長期総合計画を策定しておりまして、教育関係を抜粋してご説明したいと思っております。

それから、来月の教育委員会は人事異動の関係で2月14日にお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、レジュメに沿って進めさせていただきます。議事録署名委員さんの指名でございますが、竹下委員さん、西原委員さん、よろしくお願いいたします。会期の決定ですが、今日1日限りでよろしいでしょうか。（全委員承認）ありがとうございます。

会議録の承認ですが、先般送らせていただいておりますがいかがでしょうか。

○竹下委員 学校名のですが、●●になっているところとそのまま出ているところがあります。

○教育課長 そうですね。どこまで●●にいたしましょうか。

- 竹下委員 前後を見ると学校名は分かってしまいましたが・・・。
- 教育課長 町内の学校名は●●で、相手先の学校名はそのままにするということ
 でいかがでしょうか。
- 教育長 では、そのようにさせていただきます。あとはよろしいでしょうか。
- 教育課長 それから、お送りしました後で教育長から指摘いただきました点があり
 まして、「修了式」とするところが「終了式」となっておりまし
 たので、修正いたしました。
- 竹下委員 6 ページの「交流センターということのついて」となっていますが
 「ことについて」ではないですか。
- 教育課長 ご指摘ありがとうございます、「ことについて」に修正します。
- 教育長 ありがとうございます。それでは、私から諸報告をさせていただきます。
 1 月 1 5 日に鴨山カルタ会の予定でしたが、雪と風のために延期を
 させていただきますして、2 月 1 2 日日曜日に改めてさせていただくこ
 とにしています。
 2 3 日月曜日には邑智小学校の 6 年生がタブレットを使って「美郷
 の未来」についてプレゼンをしました。2 8 日土曜日に中原芳煙の研究
 発表がみさと館で行われます。翌 2 9 日日曜日には美郷町長杯の剣
 道大会が邑智中学校であります。
 2 月 1 日邑智小学校の I C T 推進会議、最後の研修会で、授業公開
 と研究会を行います。2 月 4 日土曜日に 9 時から岩本悠さんにご講演
 いただいて、教育魅力化の研修会を行います。
 2 月 1 3 日に正教員の内申が浜田教育事務所から美郷の教育委員
 会にありますので、それを受けて翌日の 1 4 日に第 1 1 回の教育委員
 会をさせていただいて、正教員分を議決いただきたいと思います。そ
 の時にあわせて、町長との総合教育会議をお願いしたいと思います。
 翌日 1 5 日には教育委員会の議決の結果を持って教育事務所に参り
 ます。
 1 6 日には、教育支援委員会があり、2 件協議します。2 月 2 0 日
 にいじめ問題対策連絡協議会、2 1 日は美郷大学運営委員会、2 2 日
 は銀山街道検討委員会、2 4 日、2 8 日に邑智、大和それぞれの小中
 学校評価委員会があります。
 3 月 1 日に美郷大学の卒業式がございますので出席をお願いいた
 します。この日に正教員の転居を伴う内示があります。今のところ予

定ですが、3月3日あたりから15日あたりで3月定例議会が開かれます。4日から10日まで佐和華谷展を開きます。4日土曜日には講演会も行います。7日が島根県立高校の入学試験です。11日土曜日が両中学校の卒業式、15日が一般教職員の内示、17日が両小学校の卒業式です。23日木曜日に人事異動の記者発表、ホームページに公開になります。そして、新聞に載りますのが24日金曜日で、各校修了式の日です。28日に教職員の退任式を予定しておりまして、例年この前に今年度最後の第12回教育委員会を行っております。

4月5日が教職員の着任式、10日が始業式、11日の午前が小学校、午後が中学校でそれぞれ入学式が行われます。4月18日には、小6と中3について全国学力テストが行われます。今後の予定については以上です。

次の資料は今月7日の県立高校の入試の希望がまとまりましたので一覧にしています。ご覧ください。今年度から第2志望がなくなりましたので、堅いところになっているかなと思います。

次は三市三町教育長会の資料です。まず、第4回についてですが、今年度の人事異動の日程が載っています。次のページの資料は取扱注意ですが、今年度の辞職希望者と退職者の数がまとめてあります。次のページは他の管内との交流希望者の数の一覧です。これには県立校や行政は入っていません。

次は来年度の新規採用教員配置予定案です。浜田管内では、小学校が全県採用が6名、地域限定が6名の合計12名、その他に初任研対象外、他県で正教員をしていた方ですが初任研のない先生が2名、計14名新規採用が来られるということです。中学校は全県採用が2名、地域限定が2名、初任研対象外が2名で計6名です。浜田管内で生活の本拠地がある人は原則浜田管内に配置するということです。

次に第5回の資料ですが、少人数加配が減になるということで、うちの場合は人数が多いですので減らされることはないと思いますが、全体では減になる。それが2月10日に分かるということです。次のページに配当の定数があります。これはまだ途中の資料です。複式解消と35人学級しか確定していません。その他はこれからです。これはあくまでも国の標準学級数で、国は1年生が35人、それ以外は40人学級としています。島根県は1年生2年生を30人学級としていますので実際には1プラスになります。邑智小の場合12人の定数のところ13人になりますので、1人分は島根県がみることになります。次のページが中学校です。これが間違えやすいです。国と県が定数が違いますので。

次は平成29年度教育関係予算市町村説明会の資料です。雪のために中止になって、実際は話はなかったのですが、次のページに教育魅力化関係の予算説明があります。補助の形態が変わっておりまして、

以前は過疎ソフト交付金ということで、町負担の3割のうち2割を県が補助するといった内容だったのですが、それがなくなりました。

(2)の市町村教育魅力化支援交付金、県2分の1とありますが、この県負担が実際は国からの4分の1と県からの4分の1、あわせて2分の1ということです。上限1千万の2分の1で、10市町村、あわせて5千万円です。合計欄の73,614千円の横に地方創生推進交付金とあります。県もお金がないのでこれを充てたということですが、そうしますと市町村の方も総合戦略に魅力化の中身を入れておかないといけません。うちは教育魅力化に手を上げていますので、総合戦略を直していかないといけないようです。うちはICTとふるさと教育の2本柱でやっていこうと思っています。今度の岩本悠さんの講演会の前に、生越先生と古田先生でICT教育とふるさと教育について話をしてもらう予定です。後はお読みください。私からは以上です。では、議事で町の長期総合計画の教育関係のところを課長から説明をお願いします。

○教育課長

それでは、美郷町長期総合計画の策定状況についてですが、これは議決をいただく事項ではありませんが、内容を報告させていただきます。資料は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」と表紙にあります3種類です。

計画策定にあたっては、町民の代表で組織されます「美郷町総合計画審議会」や役場内の策定委員会で協議をしまして、今年の第3回定例議会で基本構想が、先ごろ行われました第1回臨時議会で基本計画が可決されました。実施計画は議会の議決事項ではありませんので、必要に応じて適宜修正されていくものです。

まず、「基本構想」とあります資料をご覧ください。まちづくりの基本方向がまとめてあります。まちづくりの理念「水と緑 いきいき輝く夢あふれる協働のまち」は第1次計画と同じです。教育の部分に関しては、教育振興基本計画が先にできていましたので、そのまま入れ込むようにしています。また、総合戦略との整合性も持たせることとなっています。

次のページをお願いします。教育の分野は「美郷町を担う心豊かな人づくり」とし、教育振興基本計画の基本理念をそこに掲げています。その下の①から③、「社会を生き抜く力の育成」「未来を担う人材の育成」「絆と活力あるコミュニティの形成」は振興基本計画の基本方針、その下の9つの○は基本目標を持っています。

次に、「第3部基本計画」という資料をご覧ください。さらに具体的なところにおろして、施策の展開方針を掲げています。ここは振興基本計画の具体的な施策・事業から抜粋して載せています。

同様に見ていただきまして、基本計画をさらに具体化したものが実

施計画です。ここではそれぞれの施策の指標を載せておりますが、これは基本計画の成果指標から抜粋しています。

教育振興基本計画を実施していけば、同時に長期総合計画も実施しているというような組み立て方にしております。簡単ですが、私からは以上です。

○教育長 あくまでも、教育振興基本計画をベースにさせていただいているということです。今日の資料は、教育関連の部分のみですので、ご理解いただきたいと思います。

○竹下委員 基本構想の「絆と活力あるコミュニティの形成」のところですが、他は「絆づくり」となっていますが。

○教育課長 ここは「絆づくり」のほうが正しいです。ありがとうございます。脱字ですので修正いたします。

○芦矢委員 「づくり」を入れるのですね。初めてなのでよくわからなかったのですが、町の教育振興基本計画があって、それがそのまま長期総合計画に行くということですか。

○教育課長 はい、そうです。教育振興基本計画は昨年7月に策定いたしました。それまでは、第1次長期総合計画の教育の分野に若干の記述があるだけでした。本来は長期総合計画が先にあって、それにもとづいての教育振興基本計画が策定されるべきなのですが、長期総合計画の方が後になってしまいましたので、整合性を取るということで、教育振興基本計画の中身を盛り込むという形をとりました。

○芦矢委員 わかりました。製本は今年度中ですか。

○教育課長 その予定です。

○教育長 教育振興基本計画の印刷は今年度できますので、他はよろしいですか。それでは教育委員会を閉じさせていただきます。